

## JV 構成員の売上

JV の構成員が JV 本体から仕事を受注することは、

禁止されています。

それは、自社が元請であり受注者であることは不合理であり

発注者との契約違反ともなります。

又、会計上も企業体の売上（構成比率）と受注者である売上を

重複して上げることは粉飾と見なされます。

構成員の社員が、所長や職人として企業体現場に従事する場合には、

構成員間で協定を結び、給料や日当を取り決めておけば、問題ありません。

構成員は企業体に請求（出資）できます。

企業体は、別の法人と考えますが中味は同一の法人で構成されています。

少しややこしい所はありますが、留意していきたい。